

令和6年度「医療者対象実践英語研修」募集要項

令和6年7月9日

【概要】

青森県内の保健医療福祉等の専門職者が外国人患者・クライアントに対応できる人材育成の基盤づくりを目指し、県内の看護師を対象に英語力を養うための研修を実施します。外国人患者の対応に必要な基本的知識や基本的技術を習得することが目的で、日本に暮らす外国人や訪れる観光客の医療に関わる現状を学ぶ講義と、外国人患者対応の看護師の役割を、ネイティブによる英語で実践練習します。

【研修の到達目標】

〈知識・講義〉

- ・日本に暮らす外国人や青森県内の現状（社会的背景）を理解し、外国人が医療上抱えている問題点を知る。
- ・青森県を訪れる観光客の医療ニーズと対応方法を理解する。

〈英語力・実践〉

- ・医療者として自己紹介ができるようになる。
- ・患者の現病歴や症状が聴けるようになる。
- ・専門の語彙が増える。
- ・異文化を理解できるようになる。

【対象・定員】

青森県内の看護師（20名程度）

英語のレベルは高校卒業レベル以上であることが望ましい。

【開催日】

令和6年9月12日（木）

9:00～16:00（昼休憩 12:00～13:00）

【会場】

青森県立保健大学

教育研究B棟1階 B109教室（管理・図書館棟向かって右の棟）

【受講料】 無料

※別途テキストとして、以下の書籍を使用します。

山田千夏、山田貞子『現場ですぐに役立つ！実践メディカル英会話』

MCメディカ出版 ISBN978-4-8404-3356-3（3,520円（税込））

上記の書籍は、参加申込受付完了メールが到着後、各自で購入し、当日持参してください。

出版元のオンラインショップや、通販サイトでも購入できます。

【使用言語】

日本語・英語

【プログラム】

- 9:00～ 9:50 講義：在留外国人の概要、青森県の通訳事情
9:50～11:00 実践練習：1「身体各部の名称」、「症状の尋ね方」
11:00～12:00 実践練習：2「現病歴の尋ね方」、「健康歴の尋ね方と主な病名」
12:00～13:00 昼食（休憩）
13:00～14:30 実践練習：3「診療室の指示表現」、「検査や測定の指示表現」
14:30～15:50 実践練習：4「ロールプレイ」、「文化的配慮」
15:50～16:00 まとめ

【講師】

川内規会（青森県立保健大学教授）
小笠原メリッサ（青森県立保健大学准教授）
ホーン・クリストファー（青森県立保健大学助教）
エメリ・トラビス（青森県立保健大学助手）

【募集締め切り】令和6年8月23日（金）

【お申込み】

Web上から受付いたします。下記のURLあるいは
右記の2次元バーコードから申込フォームにアクセスし、
必要事項を記載してください。

<https://forms.gle/LVntM2Cjy2mywMBW6>



なお、定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。
申込フォーム送信後、受付完了メールが1週間たって届かない場合には、下
記担当までご連絡ください。

【その他】

- ① お昼をはさむので、昼食をご持参ください。
（近くにコンビニエンスストアはあります。）
- ② 学内駐車場をご利用できます。

担 当	青森県立保健大学 キャリア開発・研究推進課 医療者対象実践英語研修担当 前田
住 所	〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬 58-1
電 話	017-765-4085 / FAX 017-765-2021
E-mail	kokusai@auhw.ac.jp